

慶應義塾大学 文学部

英米文学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

英米文学専攻では、卒業時に学生が身につけるべき能力として下記のを定め、これを達成するためのカリキュラムを編成する。学則に従って卒業条件を満たした学生についてはこれらの能力を身につけた者と認め、学士（文学）の学位を与える。

1. 母語を使用して、正確な読解と適切な調査に基づいた論理的な思考を展開し、他者と生産的な議論を行うことができる。
2. 外国語（英語）を使用して、母語に準ずる正確な読解・論理的思考・生産的な議論を行うことができる。
3. 英語という言葉それ自体に対する関心・理解を深め、過去から現在に至る英語を使用した文化の特徴・歴史に関する知識を身につける。
4. 英語を通じて異文化の他者と交流を持ち、共通の問題を解決していくための議論や実践に備えた基礎能力を培う。

学修の最終成果である卒業論文（卒業試験）は次の審査項目を満たすものとする。

1. テーマ・問題意識が明確である。
2. 先行研究を踏まえている。
3. 方法が目的に適切である。
4. 内容が論理的で一貫している。
5. 形式が学術論文として適切である。